



# 梅田だより

茅ヶ崎市立梅田小学校 TEL85-1125

めざす児童像「やさしく かしく たくましく」

令和6年9月30日

## 10月号

NO. 617

校長 大久保仁晶



## 日光修学旅行

校庭にトンボが飛んだり、虫の鳴き声が聞こえるようになったりと秋らしさを感じられるようになってきました。9月まで続いた猛暑も一段落のようです。9月7日(土)・8日(日)に6年生が日光に修学旅行に行きました。茅ヶ崎駅から専用列車で、寒川小、松浪小とともに日光へ向かいました。日光の天候が心配されましたが、1日目は主にバスの中が雨という感じで湯滝・博物館・華巖の滝と行程通り見学することができました。華巖の滝は中禅寺湖の水量で流れる水の量が変わるのですが、今回は最大規模の滝を見ることができました。2日目は徳川家光をまつる大猷院を見て、陽明門や眠り猫のある日光東照宮をグループ活動して、輪王寺三仏堂で学年写真を撮りました。ちょっと暑い感じでしたが、日光駅に着くなり雨がどっと降り出し、子どもたちの幸運さにほっとしたところです。



宿は「風和里(ふわり)」で貸切でした。外での退館式の様子です。

6年生の最大のイベントである修学旅行は、日光の自然や歴史を学ぶことも大切ですが、子どもたちの楽しみはやはり「友達と過ごす旅行」にあったようです。電車の中では、カードゲームに興じる姿があり、笑顔が絶えませんでした。お弁当もおいしそうに食べていました。宿では食事、風呂、お土産、部屋と一番の楽しみの時間となりました。夕食ではお代わりをする姿がたくさん見られ、一つの炊飯器は空になっていました。買い物では家族のために何を選ぶか、時間いっぱいまで考えて買っている子もいました。楽しい夜を過ごしましたが、翌朝の朝食には全グループきちんと時間を守っていました。今年も時間を意識した行動ができたのは、さすが梅田小学校の6年生と感じました。集団行動を意識しつつも、メリハリをつけて修学旅行を満喫した様子でした。この修学旅行、大きく体調を崩す子もなく、茅ヶ崎に帰ってくることができました。この旅行でうまれた絆を活かして、残り半年の小学校生活、最上級生として梅田小学校を引っ張って行ってください。

まもなく前期終了を迎えます。家庭への知らせが前期終業式に一人ひとりに配られます。評価とともに、担任からの所見を子どもたちと一緒に読んでみてください。そして、まずは前期の頑張りをねぎらっていただければと思います。さて、今年度より茅ヶ崎市内の小学校に校務支援システムが導入されました。印刷の関係で用紙の厚さを変更し、また色もクリーム色のものに変えました。そして、昨年までは後期の家庭への知らせには後期の成績だけではなく、前期の成績も印刷していましたが、今年度より前期の成績は前期の家庭への知らせに、後期の成績は後期の家庭への知らせに反映する形とします。ご了承ください。

6年生級外担当の井上貴代教諭ですが、体調不良のため、お休みすることになりました。10月より新たに着任予定の小野美和教諭と梅田小学校教員で担当していた部分を引き継ぎます。